|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 作業名 | コンクリート圧縮強度推定調査 | 作成日 | 2022年 1月28日 |
| 作業工法等 | リバウンドハンマーによる圧縮強度推定 |
| 使用機器・道具 | リバウンドハンマー、カーボランダムストーン、チョーク |
| 作業に必要な資格 | 無し　 |
| 職長名 |  |
| 作業工程 | 作業の順序 | 手順・安全のポイント |
| 準備・移動 | １）使用機種の確認２）使用機器の動作確認　２）作業前ミーティング　　・健康状態の確認　　・保護具・服装の確認　　・資格者の確認　　・作業手順の確認　　・現地KYの実施　３）現地への移動　　４）作業場所の周辺環境の確認　 | ・調査対象コンクリートに適した機種を選定する　（普通コンクリート用・軽量コンクリート用など）　・前日に正常に作動するか確認する・テストアンビルにて精度を確認する・内部の記録用紙の状態を確認する・体調不良の有無の確認　・適正な保護具の着用　・資格証の確認　・関係する作業員全員に周知し相互理解を深める　・現地の状況に合わせた危険予知を行う　・つまずき・転倒に注意する・第三者への接触に注意する　・支障物の確認・競合作業の有無の確認 |
| 作業 | １）調査位置の確認　　　２）コンクリート表面の平滑化　　および付着物の除去　３）測定箇所のマーキング | ・対象物の厚さ（10cm以上）や端部からの位置（5cm以上）などJISに適合した測定位置を選定する・仕上げの有無を確認する・仕上げがある場合、撤去する・コンクリート躯体面の状態を確認する　（ひび割れ、豆板、浮きの有無など）・カーボランダムストーンを用いて、コンクリート表面の平滑化および付着物の除去を行う・研磨後、ウエス等で表面の粉末や付着物を除去する・チョークで25mm～50mmの間隔で測定箇所をマーキングする |
| 作業工程 | 作業の順序 | 手順・安全のポイント |
| 作業 | ４）測定５）圧縮強度の推定 | ・コンクリート面に対して垂直にリバウンドハンマーを打撃する・チョーク直上をさけて、マーキングから少しずらした位置でリバウンドハンマーを打撃する・打撃の際は両手で支持し、反動をつけずゆっくり押し付けるように行う・異常値(偏差が平均値の20％以上)がないか確認する・異常値があった場合、異常値を棄却し、再度測定を行う・推定式から圧縮強度推定値を求める |
| 片付け・移動 | １）片付け　　２）移動　 | ・残置物がないか確認する・マーキングしたチョークを拭き取る　・つまずき・転倒に注意する・第三者への接触に注意する |
| 作業状況図 |
| シュミットテストハンマー NR型 シュミット　Liveディジ・シュミットシュミットテストハンマーNR型使用機器例作業状況例測定状況テストアンビルによる精度確認 |